

## 年末恒例の風景ひろがる



早いもので令和7年も残りわずか。さまざまな出来事から自分には何ができたのかを振り返ります。加速するインフラ老朽化・戦後80年の本年・未だおさまらない世界の紛争・現実から目をそらさず高校生としてそんな「探究」をこれからも続けてほしいと願うところです●**松本の町並みにも校内にも年末恒例の風景**がひろがっています。昇降口には生徒会の皆さんがクリスマスイルミネーションを設置。気分まで盛り上がりますね●**松本市役所からの出張掲示板**が貼られています。高校生の意見で市政が変わる。自分の意見が見える化してみる。まずは何かを「始めてみる」ことも大切です。●**花のある風景**。花の力は大きいなと感じます。校長室にも真っ赤なガーベラが彩を添えてくれています●先日読んだ**青山美智子さんの「チョコレートピース」**心が温くなる素敵な言葉たちで綴られた短編集。「**言葉の力**」を感じました。そしてその短編が全て繋がっているという、まさに読書の醍醐味「点と点が自分の創造の世界の中で繋がる」作品でした。冬休み、時間を見つけて興味ある本をぜひ手に取ってみよう！

